

デジタルサービス

ビューアサービスの設定

ビューアサービスを設定するのは、次のいずれかの役職でなければなりません。

- 一般システム管理者
- フルフィルメント アドミン

デジタルファイルの表示を選択した後に表示されるデジタルファイルビューアは設定することができます（検索結果ページで表示を選択した後。[分散型電子リソースを使用した機関のリンクリゾルバ](#)を参照）。詳細については、<https://developers.exlibrisgroup.com/alma/integrations/digital/almadigital/access>の開発者ネットワークのドキュメントを参照してください。[その他の設定](#)のパラメータ **delivery_service_allowed_origins** も参照してください。

従来とは異なり、Almaは次のデジタルビューアをサポートしています：

- デジタルビューア – Almaのデフォルトのビューアは、ブラウザのHTML5プレーヤーを使用します。HTML5プレーヤーでは、ブラウザがネイティブにサポートしているあらゆるフォーマット（低解像度および高解像度の画像フォーマット、PDF、テキスト、オーディオ、ビデオ（HLSストリーミングを含む）フォーマット、ePub、およびMicrosoft Officeフォーマットなど）を表示することができます。他のフォーマットの場合は、ダウンロードオプションが提供されます。さらに、キャプションの表示もサポートしています。

デジタルビューアによって提供される追加サービスには次が含まれます：

- ビューアCSSのカスタマイズ
- 全文をファイルと並べて表示
- ビデオファイルのクローズドキャプション/字幕
- 画像の拡大/縮小 + 回転

キャプションの設定については、「[デジタル表現リソースエディター](#)からのデジタルファイルの管理」を参照してください。

- ユニバーサルビューア—これはAlmaで展開されているオープンソースのプロジェクトです。このタイプのビューアはIIIF（International Image Interoperability Framework）をベースとしており、tiff、jpeg、jpeg2000フォーマットの高解像度画像（回転や拡大・縮小アクションなど）や、PDF、オーディオやビデオファイルを閲覧するための高度な機能を提供します。さらに、ユニバーサルビューアは3Dフォーマット .glbと .gltfをサポートしています。（ただし、.gltfについては、実際のファイルへの単なるポインタではなく、実際にデータを含むファイルのみがサポートされます）ユニバーサルビューアでは、キャプション/サブタイトルの表示、画像の拡大/縮小+回転機能、IIIFの相互運用性をサポートしています。キャプションの設定については、「[デジタル表現リソースエディター](#)からのデジタルファイルの管理」を参照してください。
- インターネットアーカイブブックリーダー—このタイプのビューアはIIIFをベースにしており、画像を閲覧する機能と、画像の拡大/縮小+回転機能を備えた本のような閲覧体験を提供します。さらに、全文ファイルをAlmaにアップロードすると、デジタルファイル内のテキスト検索ができるようになります。

ビューアサービスページ（[設定メニュー](#)→[フルフィルメント](#)→[ディスカバリーインターフェイス表示ロジック](#)→[ビューアサ](#)

ービス) でデジタルビューアを有効化、無効化、編集、追加、削除できます。

	Active	Service Name	Service Code	Service Description	
1	<input checked="" type="checkbox"/>	Digital Viewer	DigitalViewer	Digital Version(s)	...
2	<input checked="" type="checkbox"/>	Universal Viewer	UniversalViewer	Digital Version(s) - IIIF	...
3	<input checked="" type="checkbox"/>	Internet Archive Book Reader	InternetArchiveBookReader	Internet Archive Book Reader	...

ビューアサービス

サービスをドラッグし、オーダーを並べ替えて、[表示]タブに表示されるオーダーを変更します。

デジタルビューアを追加するには、サービスの追加を選択します。

Add Service

Service Code *

Service Name *

Service Description

URL Template *

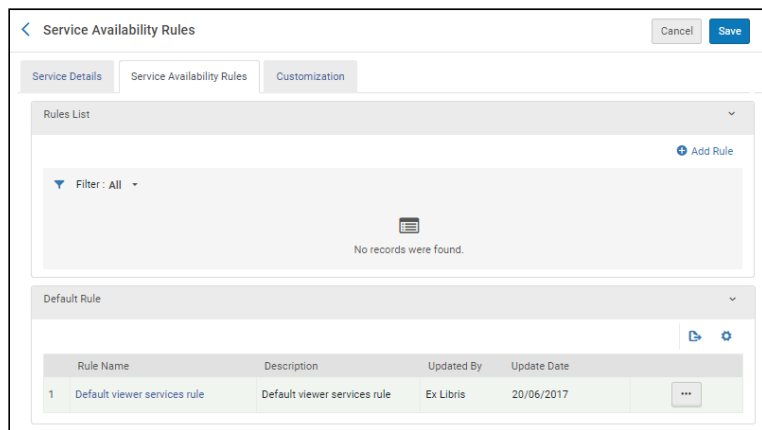
デジタルビューアを追加

ビューアのサービス利用可否ルールを設定する

ビューアのサービス利用可否ルールを設定できます。

ビューアのサービス利用可否ルールを設定する場合：

1. ビューアの編集を選択し、サービス利用可否ルールタブを選択します。



サービス利用可否ルール

2. ルールの追加を選択します。以下が表示されます。

サービス利用可否ルールの追加

3. 名前と説明を入力します。
4. [入力パラメータ]セクションで、パラメータの追加を選択します。以下が表示されます。

The image shows a form for adding a parameter. It has three input fields: 'Name', 'Operator', and 'Value'. Each field is a text box with a small downward arrow on the right side, indicating it might be a dropdown menu. Below the fields are two buttons: a light blue 'Clear' button and a dark blue 'Add Parameter' button.

パラメータを追加

5. 名前、オペレータ、および値を選択して、パラメータの追加を選択します。
6. [出力パラメータ]セクションで、表示ドロップダウンリストから真または偽を選択して、ルールが真または偽の場合にビューアを表示するかを決定します。
7. 保存を選択します。

ルールがサービス利用可否ルールのリストに追加されます。

デジタルビューアを設定する

デジタルビューアを設定できます。

デジタルビューアを設定するには：

デジタルビューアの編集を選択し、サービスの詳細タブを選択します。

Service Details

Cancel Save

Service Details Service Availability Rules Customization

Active Active

Service Code * DigitalViewer

Service Name * Digital Viewer

Service Description Digital Version(s)

Hide Repeated Labels

Use New Viewer

Hide Fulltext

Expand Content Pane

Expand Description Pane

PDF Default zoom Automatic Zoom

デジタルビューア サービスの詳細

次の設定オプションが利用可能です。

- 繰り返しラベルを非表示にする - ラベルの下のリストに繰り返しラベルを表示します。

Note

[\[設定\]> \[フルフィルメント\]> \[ディスクパリーインターフェイス表示ロジック\]> \[その他の設定\]](#)にある繰り返し配送メタデータのグループ化の区切り記号フィールドに区切り記号を入力した場合、このフィールドは表示されません。表示するには、区切り文字を削除する必要があります。詳細については、[その他の設定](#)を参照してください。

-
- 新しいビューアを使用する - 新しいデジタルビューアを使用したデジタルリソースを表示します。
 - 全文を非表示にする - 新しいデジタルビューアで全文の表示を非表示にします。
 - コンテンツペインを展開 - コンテンツペインをデフォルトで折りたたむには、クリアしてください。
 - 説明ペインを展開 - 説明ペインをデフォルトで折りたたむには、クリアしてください。

Note

ペインが折りたたまれている場合、ボタンとファイルラベルはすべて同じツールバーに配置されます。

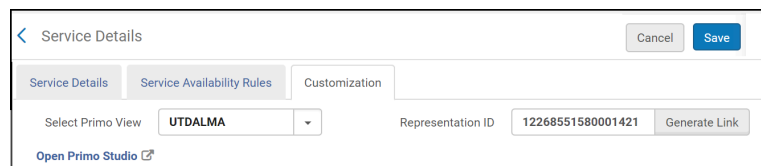
-
- PDF デフォルトズーム - ドロップダウンリストからオプションを選択して、PDF ファイルのデフォルトのズームを設定してください

Primo Studioを使用したデジタルビューアのカスタマイズ

Primo Studioを使用してデジタルビューアをカスタマイズできます。

Primo Studioを使用してデジタルビューアをカスタマイズするには：

1. デジタルビューアの編集を選択し、カスタマイズタブを選択します。
2. Primo Viewおよび表現IDを選択し、ビューアを設定する際に例として使用します。
3. [リンクを生成]を選択します。Open Primo Studioのリンクが表示されます。



Primo Studioを使用してデジタルビューアをカスタマイズする

4. **Primo Studio**を開くを選択し、Primo Studioを開き、ビューアをカスタマイズします。

Primo Studioの使用の詳細については、[Primo Studioの使用](#)を参照してください。

ユニバーサルビューアを設定して[元のファイルのダウンロード]アイコンを表示する

ユニバーサルビューアを設定して[元のファイルのダウンロード]アイコンを表示できます。

ユニバーサルビューアを設定して[元のファイルのダウンロード]アイコンを表示するには：

1. ユニバーサルビューアの編集を選択し、サービスの詳細タブを選択します。

The screenshot shows the 'Service Details' configuration page for 'Universal Viewer'. The page has a header with a back arrow, the title 'Service Details', and 'Cancel' and 'Save' buttons. Below the header, there's a section for 'Universal Viewer' with a dropdown arrow, showing 'Service Code: UniversalViewer' and 'Service Description: Digital Version(s) - IIIF'. There are three tabs: 'Service Details' (selected), 'Service Availability Rules', and 'Customization'. Under 'Service Details', there's an 'Active' dropdown set to 'Active', 'Service Code *' set to 'UniversalViewer', 'Service Name *' set to 'Universal Viewer', and 'Service Description' set to 'Digital Version(s) - IIIF'. At the bottom, there's a checkbox labeled 'Display Original Image Download Link' which is highlighted with a red box.

ユニバーサルビューアサービスの詳細

2. 元の画像のダウンロードリンクを表示するを選択し、Universal Viewerの[元のファイルをダウンロードする]アイコンを表示します。

インターネットアーカイブブックリーダーのデフォルト表示を設定する

インターネットアーカイブブックリーダーのデフォルト表示を設定できます。

インターネットアーカイブブックリーダーのデフォルト表示を設定する方法：

1. インターネットアーカイブブックリーダーの編集を選択します。
2. デフォルト表示ドロップダウンリストから、次オプションのいずれかを選択します：
 - 1ページ
 - 2ページ
 - サムネイル表示

インターネットアーカイブブックリーダーの右から左へのページングの構成

右から左への言語で書籍を読む場合、インターネットアーカイブブックリーダーは、右から左へのページングを表示す

るように構成できます。この機能を構成するには、コンテンツ言語によるページング方向 [サービスの詳細] タブから (構成 > フルフィルメント > ディスカバリー インターフェイス 表示ロジック > ビューアー サービス > インターネット アーカイブ ブック リーダー) を選択します。

Service Details

Service Availability Rules

Active: Active

Service Code *: InternetArchiveBookReader

Service Name *: Internet Archive Book Reader

Service Description: Internet Archive Book Reader

Default Display: Two-page

Paging Direction by Content Language:

コンテンツ言語によるページング方向

コンテンツ言語によるページング方向を選択すると、Almaはブックの書誌レコードで008フィールドまたはdc:languageフィールドを検索します。言語コードが次の右から左への言語のいずれかである場合、ブックは右から左へのページングで表示されます。

- ara - アラビア語
- arc - 公式のアラム語 (紀元前 700 ~ 300 年)。インペリアル アラム語 (紀元前 700 ~ 300 年)
- aze - アゼルバイジャン語
- div - デイベヒ語; デイヴェヒ語; モルジブ語
- per - ペルシア語
- fas - ペルシア語
- hau - ハウサ語
- heb - ヘブライ語
- kas - カシミール語
- khw - コワー語
- kur - クルド語
- pus - プシュート語; パシュート語
- sam - サマリア・アラブ語
- syc - 古典シリア語
- syr - シリア語
- urd - ウルドゥー語
- yid - イディッシュ語

その他の設定

[その他の設定] ページ ([設定メニュー] > [フルフィルメント] > [ディスカバリー インターフェイス 表示ロジック] > [その他

の設定] で、PrimoでのAlma情報の表示方法を設定する追加の設定を使用できます。教育機関の設定によっては、異なるオプションが表示される場合があります。

Other Settings Save

Enable Display of License Information	<input checked="" type="checkbox"/>
Enable Display of Access Model	<input type="checkbox"/>
Include Representation services in link resolver statistics	<input type="checkbox"/>
Enable Delivery Login	<input checked="" type="checkbox"/>
Max. Number of Representations in ViewIt	<input type="text" value="4"/>
Order of ViewIt Services	<input type="text" value="Electronic, Digital"/>
Group Representation Delivery Services by	<input type="text" value="Viewer"/>
Delimiter for Grouping Repeated Delivery Metadata	<input type="text"/>
Use Primo Metadata Fields for Delivery	<input type="checkbox"/>
Display Collection Path In Viewer	<input type="checkbox"/>
Find GetIt services based on standard identifiers only	<input checked="" type="checkbox"/>
Generate thumbnails from inactive representations	<input checked="" type="checkbox"/>

フルフィルメント設定の下のその他の設定ページ

ライセンス情報の表示を有効化する

Almaでは、[表示]で電子リソースのライセンス情報を表示できます。表示されるライセンス条項は、[表示する]に表示されるライセンス関連のラベルと同様に、Almaで設定できます。[ライセンス情報の表示](#)を参照

アクセスモデルの表示を有効にする

Almaリンクリゾルバを介したユーザーへのアクセスモデルの表示を制御するために、機関は指定された設定を使用できます。アクセスモデルの表示を有効にする **チェックボックス** を選択して、ポートフォリオにあるアクセスモデル情報をPrimoとPrimo VEに表示します。[アクセスモデルの表示を有効にする] オプションは、デフォルトでは無効になっています。Almaリンクリゾルバを介してユーザーへのアクセスモデルの表示を制御したい機関は、**[アクセスモデルの表示を有効にする]** オプションを選択する必要があります。[アクセスモデルの管理](#)も参照してください。

アナリティックスに代表サービス統計を含める

リンクリゾルバ統計に表記サービスを含めるパラメータを使用すると、表記サービスの使用をアナリティックスリンクリゾルバ統計に含めることができます。

配送ログインを有効化

デジタルビューアおよびリンクリゾルバーのデジタルサービスから配送ログインリンクが表示するかどうかを決定できます。詳細については、[デジタルビューア](#)を参照してください。

ViewIt/Primoで代表の最大数を設定

[表示]での最大表記数パラメータにより、[表示]に表示されるデジタル表記の最大数を定義できます。ここで設定した数よりも多くの代表が表示される場合、[詳細...](#)リンクが表示されます。ユーザーは、[詳細...](#)を選択して、新しいブラウザタブで使用可能な代表の完全なリストを表示できます。

[表示する]サービスのオーダーを設定する

[表示サービス]のオーダーパラメータを使用すると、電子サービスまたはデジタルサービスが[表示]に最初に表示されるかどうかを設定することができます。電子、デジタルまたはデジタル、電子を選択します。

ViewIt/Primoで代表をグループ化する方法を設定

[表示する]で表示をグループ化する方法を設定するには、ドロップダウンリストのグループ表示配送サービスからオプションを選択します：

- ビューア - 代表はビューアごとにグループ化されます
- 代表 - 代表は、各代表で利用可能なビューアとともに個別にリスト表示されます。

繰り返されるラベルで配送メタデータをグループ化するための区切り文字を設定

デジタルビューアで繰り返しラベルを使用してメタデータの区切り文字を設定するには、繰り返し配送メタデータのグループ化の区切り文字フィールドに区切り文字を入力します。

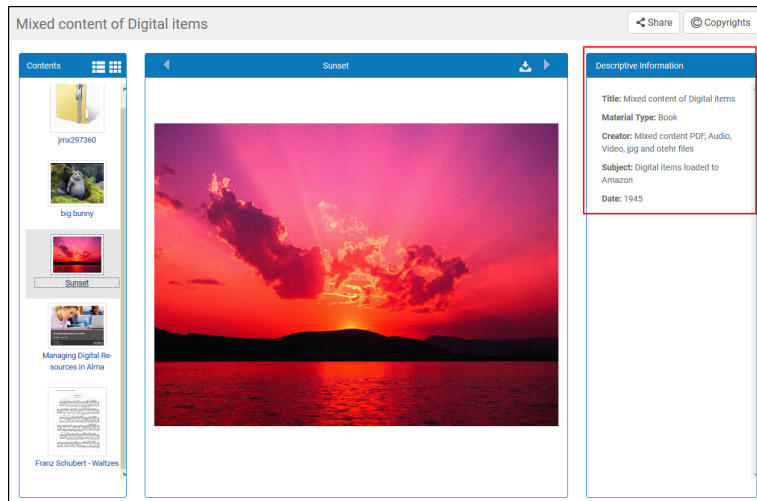
Note

「繰り返し配信メタデータのグループ化の区切り文字」フィールドに区切り文字を入力すると、「設定」>「フルフィルメント」>「ディスカバリー・インターフェース表示ロジック」>「ビューア・サービス」>「デジタルビューア」のデジタルビューアの「繰り返しラベルを非表示」チェックボックスが表示されません

。表示するには、区切り文字を削除する必要があります。詳細については、「[ビューアサービスの設定](#)」を参照してください。

配送にPrimo VEメタデータフィールドを使用

Primo VEの顧客のみ、Primo VEのメタデータフィールドを設定するために使用するのと同じページで、Almaビューアに表示されるメタデータフィールドを設定できます。これにより、Primo VEで行うのと同じ記述情報をAlmaビューアで表示できます。この機能を有効にするには、配送にPrimoメタデータフィールドを使用するチェックボックスをオンにします。Primo VEのメタデータを設定する方法については、[Primo VEの詳細サービスの設定](#)を参照してください。



デジタルビューアの説明情報

Note

このチェックボックスをオンにすると、Primo VEのメタデータの設定に使用される方法がAlma方法に置き換わり、次のオプションが無効になります。

- このページの繰り返し配送メタデータをグループ化するための区切り文字フィールドは無効になっています。
- [配送プロファイルメタデータ]ページ ([設定]> [フルフィルメント]> [配送プロファイルメタデータ]) は非表示です。この方法の詳細については、[配送プロファイルメタデータの設定](#)を参照してください。

コレクションパスをビューアで表示する

[ビューアにコレクションパスを表示する]チェックボックスをオンにすると、すべてのビューアの[説明情報]ペインの下部にコレクションパスが表示されます。パスを選択すると、Primo VEのコレクションページが新しいタブで開きます。

Note

この機能は、Primo VEのお客様のみにご利用いただけます。

標準の識別子のみに基づいて GetIt サービスを見つける

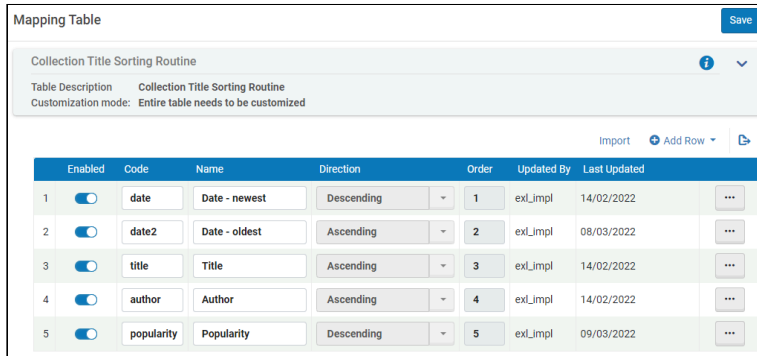
Primo/Primo VE Get It (ローカルのAlma物理的所蔵をリクエスト/発見するために使用)は、特定の標準識別子を使用します。詳細については、[標準識別子の使用](#)を参照してください。

サムネイルの非アクティブな表記を有効にします

非アクティブな表記を使用して、PrimoおよびPrimo VEでレコードのサムネイルを生成できるようにする場合は、非アクティブな表記からサムネイルを生成するチェックボックスを選択します。これは デジタル (非リモート) 表現のみを指します。

コレクションタイトルの並べ替え手順の設定

コレクションタイトルの並べ替え手順のマッピングテーブル（[\[設定メニュー\]](#) > [\[フルフィルメント\]](#) > [\[検出インターフェイスの表示ロジック\]](#) > [\[コレクションタイトルの並べ替え手順\]](#)）は、電子コレクションエディターの[\[検出\]](#)タブの[\[タイトルの並べ替え\]](#)ドロップダウンリストに表示される並べ替えオプションを構成します（[\[リソース\]](#) > [\[コレクションの管理\]](#) > [\[コレクションの編集\]](#) > [\[検出\]](#)タブ）。詳細については、「[コレクション内のタイトルのデフォルトの並べ替えの設定](#)」を参照してください。



The screenshot shows a 'Mapping Table' for 'Collection Title Sorting Routine'. It includes a 'Save' button, a table description, and a table with columns: Enabled, Code, Name, Direction, Order, Updated By, and Last Updated. The table contains 5 rows of sorting options.

Enabled	Code	Name	Direction	Order	Updated By	Last Updated	
<input checked="" type="checkbox"/>	date	Date - newest	Descending	1	ex_limpl	14/02/2022	...
<input checked="" type="checkbox"/>	date2	Date - oldest	Ascending	2	ex_limpl	08/03/2022	...
<input checked="" type="checkbox"/>	title	Title	Ascending	3	ex_limpl	14/02/2022	...
<input checked="" type="checkbox"/>	author	Author	Ascending	4	ex_limpl	14/02/2022	...
<input checked="" type="checkbox"/>	popularity	Popularity	Descending	5	ex_limpl	09/03/2022	...

コレクションタイトルの並べ替え手順

Note

Alma-Primo環境の場合のみ、このテーブルのアクティブなコードは、Primoの並べ替えフィールド設定マッピングテーブル（[\[Primoホーム\]](#) > [\[高度な設定\]](#) > [\[すべてのマッピングテーブル\]](#) > [\[並べ替えフィールド設定\]](#)）で定義されたコードと一致する必要があります。